

2017年5月10日

各 位

本店所在地 東京都港区東新橋一丁目9番1号
会 社 名 ソフトバンクグループ株式会社
(コード番号 9984 東証第一部)
代 表 者 代表取締役社長 孫 正義

繰延税金負債の取り崩し及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、2017年3月期の連結決算において、繰延税金負債の一部を取り崩すとともに繰延税金資産を新たに計上しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金負債の取り崩し及び繰延税金資産の計上の内容

当社の100%子会社であったSOFTBANK GROUP CAPITAL APAC PTE. LTD. (以下「APAC」、現 Foxconn Ventures Pte. Ltd. (台湾の Foxconn Technology Group と当社の合弁会社)) が保有していた Alibaba Group Holding Limited (以下「アリババ」) 株式の一部を当社及びその100%子会社である West Raptor Holdings, LLC (以下「WRH LLC」)、ならびに外部に対して、2016年6月から8月にかけて売却しました。

当該取引の結果、アリババ株式の税務上の簿価が連結簿価(会計上の簿価)を上回りました。これに伴い、2017年3月期の連結決算において、アリババの投資一時差異に対する繰延税金負債 382,604 百万円を取り崩しました。また、当該取引のうち WRH LLC に売却されたアリババ株式については、2019年に売却予定のため、アリババ株式の税務上の簿価と連結簿価との一時差異に対して繰延税金資産 179,373 百万円を計上しました。

2. 当社の業績に与える影響

上記の繰延税金負債の取り崩し及び繰延税金資産の計上による業績への影響等については、本日(2017年5月10日)公表の「平成29年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」をご参照ください。

以 上

*****本件に関する報道関係のお問い合わせ先*****
ソフトバンクグループ株式会社 広報室 03-6889-2300